

# つぎの一步くん



特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

2010.12

## こんな時どうする?! NPO なんでも相談

### 高齢になっても安心して暮らせる街… 必要な仕組みを作るには?

**Q.** 「年をとっても住み慣れた地域で暮らし続けたい」と思っています。地域で助け合う仕組みをつくっていただけたらと思うのですが、何から始めたらよいのでしょうか。  
活動するにはNPO法人格を取ることが必要でしょうか。



**A.** 最近、このような相談が多く寄せられています。介護保険制度のサービスだけではまかないきれない高齢者の暮らしを地域で助け合う仕組みがあれば、誰もが住みやすい地域になっていくでしょう。そうした仕組みを運営している団体を参考にして、自分たちの地域に合う活動を取り入れていくとよいと思います。



例えば、こんな活動が実際に行われています。

- 階段昇降が負担となる人のために、地域内の店舗と連携して買物・配送を代行。
- 民生委員をサポートする「福祉協力員」に登録して高齢者の見守り活動。
- 空き店舗を活用してフリースペースやコミュニティカフェを運営。
- 小学校と連携して、多世代交流の「あそびのひろば」事業を実施。
- 空き家を利用した日中独居の高齢者の居場所づくり。

NPO法人格の取得は、契約等で法人の形が適切と思われる時に考えればよいことです。

まずは同じ思いのメンバーを募り、できることから始めてみるのが大切です。

既にある組織（自治会・町内会など）をベースにして始めるのもよいのではないのでしょうか。



NPO法人の信頼性向上のために

学ぼう!  
使おう!

SAMPLE

# NPO法人会計基準

2010年10月現在、千葉県内では1600、全国では4万もの特定非営利活動法人（NPO法人）が活動しています。これまでは統一の会計基準が存在しなかったため、各法人の会計報告はばらばらで、外部から見ると分かりにくいものでした。

「会計報告を一定のルールで統一して分かりやすくし、信頼と支援が得やすくなるようにしよう」という理由から、全国のNPO支援組織と専門家による「NPO法人会計基準協議会」が発足。1年4ヶ月をかけて議論を重ねた結果、2010年7月20日、「NPO法人会計基準」が発表されました。

NPOクラブも協議会メンバーとして参加しています。今後は県内各地で学習会を開催していきたいと考えています。



10月14日、千葉市民活動センターで開催した学習会には30名が参加しました。

講師の加藤達郎さん  
(税理士・NPOクラブ専門家  
相談ネットワーク部会長)

NPO法人会計基準

## ●ポイント2

「事業費」「管理費」をそれぞれ  
「人件費」と「その他経費」に分ける

★活動を支えている人件費が明確になるので、外部に支援を  
求める時、わかりやすくなります。

Q.複数の事業をしている場合の損益はどうする？

→「注記」を活用して事業ごとに詳しく表現します。

活動計算書	
I 経常収益	
1 受取会費	100,000
2 受取寄付金	300,000
3 受取助成金等	1,000,000
4 事業収益	1,500,000
5 その他収益	10,000
経常収益計	2,910,000
II 経常費用	
1 事業費	
(1) 人件費	
給料手当	1,570,000
法定福利費	60,000
人件費計	1,630,000
(2) その他経費	
旅費交通費	100,000
地代家賃	150,000
減価償却費	80,000
その他経費計	330,000
事業費計	1,960,000
2 管理費	
(1) 人件費	
役員報酬	80,000
給料手当	150,000
人件費計	230,000
(2) その他経費	
会議費	100,000
旅費交通費	240,000
その他経費計	340,000
管理費計	570,000
経常費用計	2,530,000
当期正味財産増減額	380,000
前期繰越正味財産額	600,000
次期繰越正味財産額	980,000

NPO法人会計基準

## ●ポイント1

「収支計算書」から  
「活動計算書」のスタイルへ

★従来の「収支計算書」は資金の増減のみを表します。

【収入－支出＝次期繰越収支差額】

「正味財産増減の部」を別途付け加えないと、  
「貸借対照表」と一致しません。



活動の結果、利益はどうだったの？  
収支計算書ではすぐにわからないな。

★「活動計算書」は簿記に基づく、企業会計とも共通のスタイルです。

【収益－(費用＋損失)＝次期繰越正味財産額】

「貸借対照表」の「正味財産の部」合計と一致するので、  
活動の結果が一目でわかります。

NPO法人会計基準

## ●ポイント3

「財務諸表の注記」を活用する

★以下の場合などでは、「財務諸表の注記」を活用すると、  
活動を最大限説明することができます。

- 複数の事業別に損益を詳しく説明する場合
- 使途が制約された寄付金を得ている場合
- 物的サービスやボランティアの役務提供を表現したい場合



### 千葉県 県民活動・文化課からの応援メッセージ

情報公開はNPO法人制度を支える重要な柱であり、各種会計書類も勿論その対象です。しかし、例えば収支計算書はその定義が法律上明示されていないことから、法人の考え次第で様々な方式が存在しているのが実情です。

民間主導による今回の会計基準は、現在のところ法的な強制力を有するものではありませんが、いわば業界の「デファクト・スタンダード」（事実上の標準）として今後多くの法人が採用していくこととなれば、NPO法人全体の信頼性向上に繋がっていくのではないのでしょうか。

◆冊子『NPO法人会計基準策定プロジェクト最終報告』（1,000円）についてはNPOクラブに残部があります。必要な方はご連絡ください。

また、協議会の下記ホームページよりすべてダウンロードできます。

・NPO法人会計基準協議会「みんなでつくろう！NPO法人の会計基準」

<http://npokaikei.blog63.fc2.com/>

・事務局 NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会

<http://www.npoweb.jp>

# NPO応援講座

## 「NPO 法人会計基準」学習会 in 佐倉

日時 2010年12月15日(水)13:30~16:30  
場所 レインボープラザ佐倉 ワークプラザ2階  
会議室(京成佐倉、JR佐倉駅徒歩20分)  
講師 加藤達郎さん(税理士)  
定員 30名 参加費 2,000円(資料代込み実費)

## ニーズを確かめる・見通しを立てる NPOのための 社会調査入門講座

地域のニーズに合った活動を組み立てられる  
ような調査の視点と技術を学びます。

日時 2011年1月29日(土)13:30~17:00  
場所 千葉市ビジネス支援センター 会議室4  
(きぼーる15階)(京成千葉中央駅徒歩5分)  
講師 佐脇政孝さん  
(独)産業技術総合研究所イノベーション推進本部  
総括主幹、立教大学社会学部兼任講師)  
内容 社会調査の意義/仮説を立てる/文献  
調査/アンケート調査/聞き取り調査/  
調査の読み方 など  
定員 20名(先着順) 受講料 2,000円

## 2010年度「一歩くん募金」助成 公開選考会

第一次選考を通過した団体によるプレゼンテ  
ーションと選考を行い、助成を決定します。

日時 2011年2月19日(土)13:30~16:30  
場所 千葉市生涯学習センター 大研修室  
(千葉駅徒歩8分)

参加費 無料

## NPO支援財団研究会 千葉県シンポジウム 地域社会の活性化のために 民間助成金をどう活かすか

全国の助成財団が千葉に集合し、具体的な助  
成事例を通して得られた成果を共有します。  
各財団担当者と交流する時間もあり、民間助  
成制度について理解を深められる機会です。

日時 2011年2月26日(土)13:00~18:00  
場所 千葉市ビジネス支援センター会議室  
内容 基調講演・助成事例報告・パネルディ  
スカッション・交流会  
定員 100名 参加費 1,000円

2011年も手を携えて 市民活動・市民事業をサポートします! Thank you

### ◆スタッフのひとこと◆

牧野昌子…うさぎ年、思いっきりピョンピョン飛び跳ねようかしら。そこらに、ぶつからないようにね。  
勝又恵里子…来年の手帳を買いました。新しいページを見て、来年もよい年になりますように…と願っています。  
鍋嶋洋子…けつまずき足を捻挫したこともあった2010年。「一歩くん」にならって着実な一歩を重ねていければ。  
田沼淳子…3人の子ども達が家庭を持ち独立。ひと安心とはいうものの、今後どんな社会になるのか「取り越し  
苦労の親」を自分に見る昨今です。  
伊庭洋司…早いもので8年目、成長が止まっている感もある。今一度見直すべき時がきたのか。そう、見直そう!  
志村はるみ…コツコツと、日々の積み重ねが小さな実になりますように。  
佐脇みすず…司会や講師をする日の前夜は緊張して眠れません。よく効く薬(おまじない?)はないものか。  
樋岡圭子…日々の暮らしに小さな楽しみを見つける。理想は禅僧の暮らし?

### 千葉市ボランティアズカフェ スタッフ

大内恵子…今年は、いつにも増して新しい出会いがたくさんありました。素敵な出会いに感謝!  
笠井恵美子…来年は千葉市の「赤ちゃんへの絵本読み聞かせボランティア」をします。ワクワク♥  
風間文子…ここにいると、たくさん「元気な女性」に出会えます。刺激を受けていい感じです。

### 千葉市民活動センター スタッフ

小原茂子…皆さまの仲間になれることが幸せ。これからも多くの人との出会いを楽しみにしています。  
串田登志雄…つながりと参加をめざす人達と出会って半年、そのエネルギーには敬意。来年はどんな人達と…?  
原田正隆…「人を幸せに・地域を元気にする」ことを目指したこの1年。来年はこれに「自分が幸せになる」を  
加えたいと思います…。  
山元きよし…ご迷惑をかけぬよう、足を引っ張らぬよう、地道に励みながらも新しい発展を…。

編集・発行 特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)

■Tel 043-303-1688 Fax 043-303-1689

■〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12

■E-mail npo-club@par.odn.ne.jp

■URL <http://www2.odn.ne.jp/npo-club>